

保健婦メモ

③ 一般健康診査結果報告

先月号につづき、今回は最後に全受診者の結果についてお知らせします。

血圧、尿検査（モデル地区は血液検査も含む）をあわせた総合的な判定は図一のとおりです。このうち再検査は血圧・尿、精密検査は血液・心電図などを必要とする人で、町で実施をしま

した。また、要医療はすでに治療中の方や受診をすすめた方などのことです。あなたははどうでしたか。

血圧の結果は図二の様に半数の方が正常で、六十二年度は五十四・五パーセントと昨年よりやや上昇しました。地区別の状況もグラフにしましたのでご覧ください。

図三では、尿検査の結果を示しましたが、昨年同様、尿糖の出ている人が、蛋白、潜血と比較

べて多い状況です。

甘い物のとり過ぎで血糖が高くなり、尿に一時的に糖が出たものならば心配はいりませんが、そうでない場合は、糖尿病の恐れがあります。

病気になる前に、ふだんの生活（食事、肥満等）がポイントになりますので、日頃から注意

をしましょう。

また、血圧・尿検査の心配のある方で、町の精密検査、再検査を受けられなかった方は、毎月一日の健康相談（午後一時三十分から三時まで保健センターで実施）で血圧・尿検査を行っていますので是非ご利用ください。

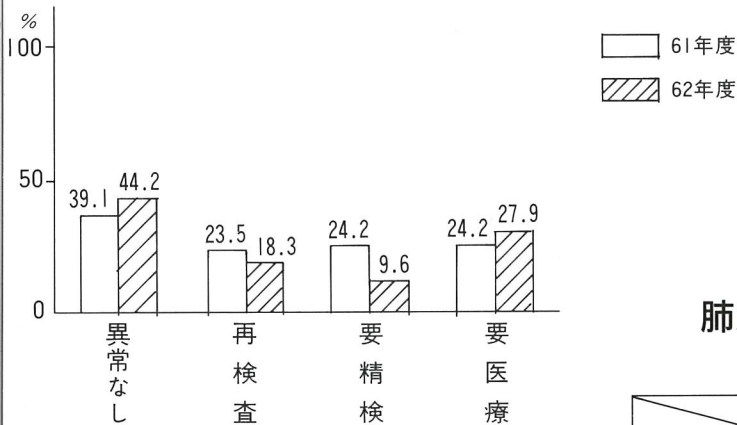
肺がん検診の結果は表一のとおりです。今年も、経過をみる必要のある人が三人いました。異常なしが大半でしたが、その中でも細胞に何らかの変化のある方が多い状況でした。

十一月二十七日には、肺がん検診受診者を対象に、ビデオ等を使った健康教室を開き、結果を説明しました。受診者一三三人中、一〇七人（八〇・四五パー

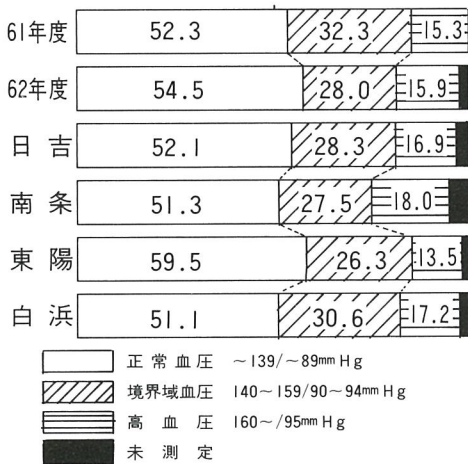
セント）と良い出席率で、質問も多く出されました。今後の生活に注意し、来年も受診するようお勧めします。



総合判定状況 図1



血圧状況 図2



尿検査状況 図3

